



With Telomerase Activating Molecule

“老化治療の先駆者”

ビル・アンドリュース博士プロデュース



舌下投与型サプリメント

TAM Spray

テロメラーゼ誘導活性



私は断言します。“老化が治療できる”ということ。

Bill Andrews, Ph.D.

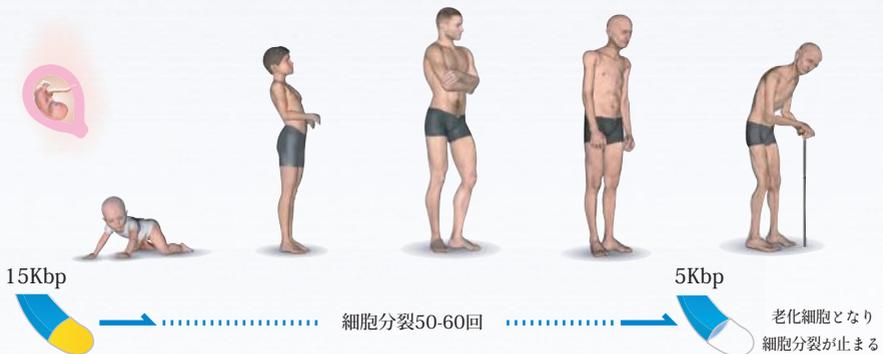
▼ Telomerase Activating Molecule って何？

“不活性化状態にあるテロメラーゼ酵素を誘導活性化する物質” のことです。元来、ヒトでは生殖細胞・幹細胞以外でのテロメラーゼ活性はほとんど見られません。1996年にビル・アンドリュース博士によって不活性化状態である要因（リプレッサー：抑制因子）が発見されました。さらに2001年ビル博士は、この不活性化状態を解除する物質を地球上で初めて発見しており、この物質が Telomerase Activating Molecule です。現在、ビル博士は、2001年に発見された「TAM」と比較して80-300倍の効果をもたらす強力な「TAM」物質を発見し、精力的に製品開発にも協力しております。



▼ 知っていましたか？ 老化の原因を

ご存知のとおり、私たち、ヒトの身体は数十兆の細胞によって構成されています。元は1つ受精卵が細胞分裂を繰り返し、分化により機能が分かれ、代謝によって身体全体の健康が維持されています。しかし、細胞には「ヘイフリック限界*」という分裂回数に制限があり、この限界が訪れてしまうと細胞周期抑制タンパク質の発現が上昇し、細胞は「細胞老化」という状態になり、その後は細胞分裂できなくなります。



*ヘイフリック限界

1961年にレオナルド・ヘイフリック博士らによって初めて発見され、その後も多くの研究者により追試され証明された“細胞の分裂回数の限界”のこと

▼ そもそも「老化」とは…

「老化」とは、不治の病などではなく、一種の“状態”であり、しかも治療可能な状態です。

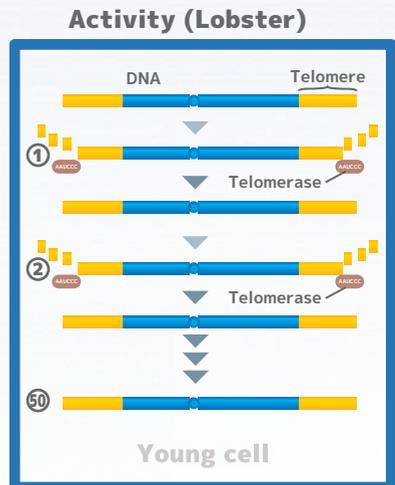
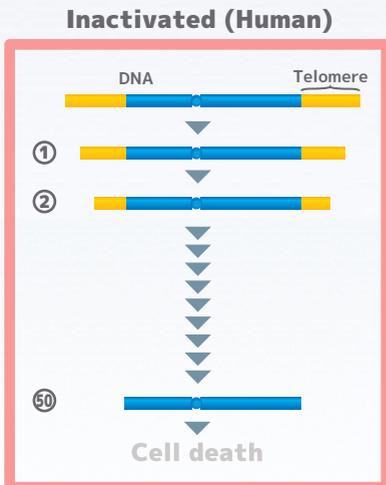
何世紀にもわたり、広く信じられてきた「老化」のセオリーは、環境によるダメージの積み重ね、つまり“損傷”現象と言われていました。

しかし、この“損傷”現象が唯一の理由ならばアクティブな人生を送る人の方が老化傾向が早くなる。ということになりますが、そうではありません。老化兆候が現れる年齢層に、さほどバラツキがないことを考えると、やはり、寿命の時を刻んでいる「テロメア」が深く関わっているのです。

▼ 老化は、生命につきものの特徴ではない

実は、「老化」しない生物は結構多いのです。

よく知られているのがロブスターで、ロブスターの死亡率は時間経過と無関係で、生涯を通して成長し続けます。面白いのは“不老不死のクラゲ”と呼ばれるベニクラゲで、雌雄が性的に成熟した個体がポリプ期へ退行することができ、理論上、このサイクルを何度でも繰り返せることで知られています。さて、これらの生物は、なぜ老化兆候を示さないのでしょうか。その鍵を握るのが「テロメラーゼ」になります。



上図のように、ロブスターは「テロメア」が短くなると「テロメラーゼ」が働き、テロメアを補完します。

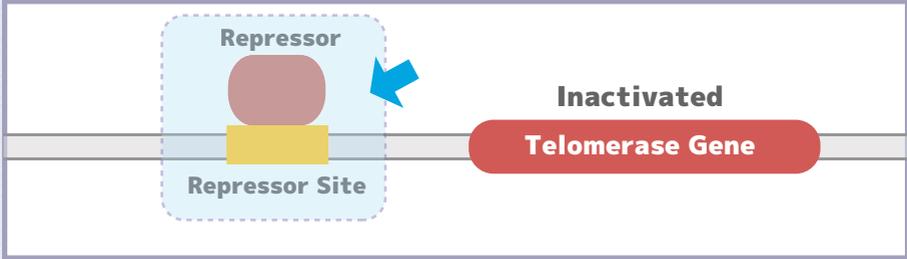


ビル・アンドリュース博士の発見

Discovery01

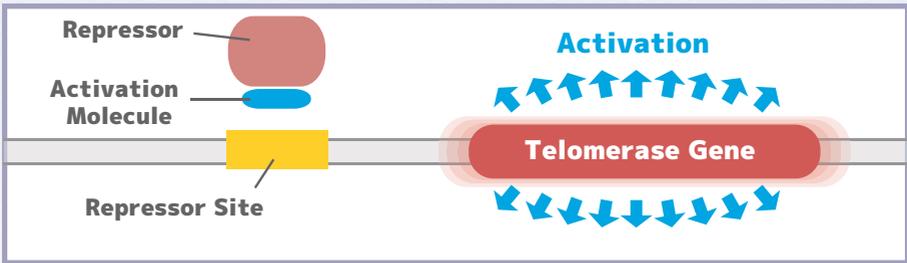
PATENT NUMBER: US5583016, ISSUED 1996-12-10

この発見により、1997年米国知的財産権者協会が主催する「その年の著名な（米）国内発明家・発案者」として第2位を受賞



Discovery02

PATENT NUMBER: US7199234, ISSUED 2007-04-03



最新テロメラーゼ誘導活性化物質「TAM-818」配合

舌下投与型サプリメント

TAM Spray

販売価格 1箱6本入：150,000円（税別）



20ml X6 Packs

「老化」の“状態改善”

が期待できます。

— テロメラーゼを発現させて

テロメア短縮をコントロール—

特長
1

テロメラーゼ誘導活性化物質「TAM」

ヒトの細胞の大半がテロメラーゼを発現させないのは、テロメラーゼがリプレッサーにより抑制されているからです。テロメラーゼ遺伝子に隣接する DNA には特定のたんぱく質との結合部位が1つもしくはそれ以上あり蛋白質が結合してしまうと、細胞はテロメラーゼを発現しなくなります。

しかし、適切な分子（化合物）を発見し、リプレッサーがDNAに結合するのを防ぎ、引き離すことで、体内のあらゆる細胞のテロメラーゼ遺伝子をONにして、テロメラーゼを発現させることが可能となります。

TA65 と TAM-818 の比較テスト

右図は、Sierra Sciences 社による hTERT と TRAP テストにより TAM-818 と TA65 製品を比較すると TAM-818 は TA65 に比べ、200 倍も強力であることが示された。ちなみに TA65 はビル博士が権利譲渡して生産された米国製薬会社のサプリメントで、経口摂取するものです。



テロメラーゼ含有のサプリメントに気を付けてください。

テロメラーゼ酵素は、人間の消化管の中で生き延びることが出来ません。したがって、細胞内で「生産」→「使用」→「消費」されてしまいます。テロメラーゼを細胞内で発現できるのは、「TAM」のみとなっています。

舌下投与型サプリメント

TAM Spray



特長
2

舌下投与型サプリメント

サプリメントといえば、カプセルや錠剤で市販されていることが多いと思いますが、それはメーカーが成分を濃凝縮でき、保存安定が容易なことが理由です。しかし、カプセルや錠剤にすると動植物性のグリセリンまたはセルロースでできたカプセルや固めるための物質に充填することとなり、胃酸分泌が低下する病気を患う方や胃酸や消化酵素の分泌が低下する中高齢の方にはサプリメント効能が薄くなってしまいます。

そこで、「TAM」をより効果的に吸収して頂くため「TAM Spray」では、ミストによる舌下投与型を採用しました。

■使用方法

成人以上を対象に1日2回（朝・晩）が目安。
舌下に1回2-3プッシュ、スプレーしてください。

- *口内の清潔な状態にてからご使用ください。
- *スプレー後、20秒程度舌下に残した後に飲み込んでください。効果的に吸収することができます。



特長
3

「TAM Spray」の成分について

TAM Sprayには、テロメラーゼ誘導活性化物質のTAM-818が配合されている他に、最近女性の間では、話題になっている高い抗菌活性力を持つマヌカハニーも含有しています。ニュージーランドだけに自生するマヌカの木の花から採取されるはちみつで、とても貴重なものです。また、天然の抗生物質と名高いサプリメントでも多くの方が愛用するプロポリスも含有しています。

TAM818

+

Manuka
Honey

+

Aqua
Propolis



「テロメア最先端医療医学学会」からの推奨



一般社団法人

テロメア最先端医療医学学会

私も推奨します



宮澤 賢史 医師

私はこの「TAM スプレー」を推奨いたします。

他のサプリメントのように栄養の推奨量を食事で満たせていない人が、栄養欠乏を補うために摂取するようなものとは性質が異なっているからです。私は、分子栄養学に基づいた栄養療法により「根本治療外来」を提唱しており、ただ単にサプリメントを飲むだけで効果があるとは言えません。

人によって、必要な栄養素も違えば、必要量も大きく異なります。また高齢になればなるほど、単にサプリメントを摂るだけでは、うまくいきません。その点、このTAM スプレー

はテロメラーゼ酵素の活性化を促し、テロメア短縮の抑制効果が期待できるものです。加齢に伴う疾患などにはテロメア短縮が大きく影響しているため、その抑制はすべての人に共通して良い効果をもたらすと自信を持って言えるからです。



蘆田 英珠 医師

私のクリニックには、お肌でお悩みの方や美容を意識された方が多く見られます。これまで多くの方にアンチエイジングのアドバイスや、エイジング治療を行ってきました。そのような中で、世の中に間違った情報が当たり前のように広がっていると感じました。例えば、アンチエイジングには欠かせないコラーゲンなどは、『グリシン』『L-プロリン』『L-リジン』というアミノ酸と、コラーゲンを作るのを助けるビタミンCなどを積極的に摂る事が大事なのですが、コラーゲン食べてお肌に張りを与えよう…など。口から入れた

コラーゲンは小腸でそのまま吸収されるわけではなくペプチドやアミノ酸に分解されてから吸収されるので、残念ながら肌に張りを与えるようなコラーゲンになるという事はありません。市場に流通するサプリメントには、粗悪品も多いことあり、もともとあまり興味もなかったのですが、正しいサプリメントを正しく摂取すれば、症状に応じては内服で治療効果を上げてくれるものもあります。

私は、この「TAM スプレー」には、非常に興味を持っており、テロメア短縮の抑制効果が期待できる成分が含まれているので、お肌への影響は非常に効果が期待できるものだと考えています。



Telomerase Activating Molecule

販売元

ディファイタイムサイエンスジャパン株式会社

defytime Science Japan <http://defytime.jp/>

東京都中央区銀座 8-18-4 THE FORME GINZA 8F

お問い合わせ